

[1]次のA～Eの史料を読み、設問に答えよ。

A．ソロンは、以前もそう分けられていたように、人々を財産評価に応じて4級に、すなわち500メディムノス級と騎士級、農民級、労働者級に分けた。……財産評価の大きさに応じて各財産級に役を与えた。(アリストテレス『アテナイ人の国政』より)

B．われらの政体は他国の制度を追従するものではない。ひとの理想を追うのではなく、ひとをして我が範を習わしめるものである。その名は、少数者の独占を排し多数者の公平を守ることを旨として、民主政治と呼ばれる。(ツキュディデス『戦史』より)

C．ペルシア王国の首都であるペルセポリスを、[]はマケドニア人たちにアジア中の都市でもっとも敵対的なところだと指摘し、略奪のため王宮以外を兵士たちに与えた。この都市は天下でもっとも豊かで、個々人の家にはずっと昔からあらゆる種類の富があふれていた。……大規模で全世界中に知らされていた王宮は侮辱され完全に破壊された。(ディオドロス・70・1～71・3より)

D．イタリアの野に草を食う野獣でさえも穴と寝所とを持っていて、それぞれ自分の休み場としているのに、イタリアのために戦って死ぬ人々は、空気と光の他にものも与えられず、妻や子どもと家もなく落ち着く先もなくさまよい、しかも全権を握る将軍は戦場において兵士に墳墓と神殿のために敵と戦えと励ましてうそを吐いている。実はこれほど多くのローマ人がひとりとして父の祭壇も先祖の宗廟も持たず他人の贅沢と富のために戦ったおれ、世界の覇者と称せられながら自分自身の土地としては土くれ一つないのだ。(プルタルコス『プルタルコス英雄伝』より)

E．何人のもとにあっても、他者の権利に属するコロヌスが発見されたならば、そのものは彼(コロヌス)をその原籍地に返すのみならず、その期間中彼にかさるる人頭税にも責任を負うべし。(『テオドシアヌス法典』・17・1より)

問1 史料Aは前594年に行われたソロンの改革について述べたものである。当時のアテネについての文章で、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

王や貴族を中心にシノイクスモス(集住)が行われ、王による政治がおこなわれていた。

クレタ島との海上貿易が盛んにおこなわれ、黒海沿岸を中心とする植民市の建設が始まった。

貨幣経済の進展により、平民の中には富を貯えるものも出て、参政権を要求して貴族と争っていた。

非合法に政権を握る僭主が出現したが、調停者が出て独裁政を阻止しようとしていた。

問2 史料Bはアテネ民主政治の黄金時代を築いた人物の演説である。以下の人名から選び番号で答えよ。

ドラコン ペリクレス クレイステネス リュクリュゴス

問3 史料Bで述べられているアテネの民主政についての文章で、誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

この背景として、三段櫂船のこぎ手としてサラミス海戦で活躍した無産市民や奴隷の発言権の増大がある。

18歳以上の成年男子市民で構成される民会が、国政の最高決議機関であり、直接民主政を採った。

将軍職など特別なものを除いて、ほとんどの官職や裁判の陪審員が市民による抽選で選ばれた。

ペロポネソス戦争時代から、アテネの民主政はデマゴグたちに先導されて、しだいに衆愚政治におちいっていった。

問4 史料Bの下線部で、「少数者の独占」の一つに僭主政治がある。以下から、アテネで僭主政治をおこした人物を一名選び番号で答えよ。

テミстокレス キュロス ペイシストラトス クセルクセス

問5 史料Cの[]にはいる人物を以下から選べ。

フィリッポス2世 デモステネス プトレマイオス アレクサンドロス

問6 史料Cの下線部「ペルシア王国」(アケメネス朝ペルシア)についての以下の文章で、誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

ダレイオス1世の時代、全国を約20の州に分け、各州に知事(サトラップ)を置いて中央集権政治を行った。

「王の目」「王の耳」と呼ばれる王直属の監察官を各州に派遣し巡察させた。これにより中央集権は完成していった。

服属してきた異民族に対しては厳しい支配で臨み、しばしば強制移住を行い、重税を課した。

ゾロアスター教は、拝火教とも呼ばれ、その善悪二元論はキリスト教にも影響を与えた。

問7 史料Dは前2世紀に改革を行った、ローマの護民官の演説である。演説を行った人物を以下から選び番号で答えよ。

ティベリウス=グラックス マリウス スラ スキピオ

問8 史料Dの下線部で、このような事態が進展していたことについて、以下の文章から誤りを含むものを一つ選べ。

ローマの市民は、戦費を自弁して戦場へ赴いていった。それも市民没落の一因であった。

戦後は属州から安価な穀物が流入し、中小農民はそうした穀物との価格競争に負け没落していった。

奴隷を使用する大農場であるラティフンディウムが発達し、これにより中小農民が没落していった。

土地を失い都市に流入した中小農民は「パンと見世物」を要求する遊民と化していき、ローマ市民権を要求した。

問9 史料Eの「コロヌス」とはどのような人々であったか、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

家内奴隷 土地付小作農 屯田兵 剣奴

問10 史料Eは4世紀頃のローマ帝国の状況を記したものである。この頃の出来事でないものを一つ選び番号で答えよ。

ドミナートゥスと呼ばれる専制君主政が行われ、元老院はほとんど機能しなくなった。

コンスタンティヌス帝により、ビザンティウムに都が遷された。

カラカラ帝によってすべてのローマ帝国内の自由人にローマ市民権が与えられることになった。

テオドシウス帝により、キリスト教が国教とされた。

[2]ローマ教皇権の盛衰について述べた次の文章を読み、設問に答えよ。

「教皇は太陽、皇帝は月」と(a)インノケンティウス3世が豪語したほど、西ヨーロッパ中世世界において、ローマ教皇は神聖ローマ皇帝と並ぶ権威を保持していた。このローマ教皇権の盛衰をふりかえてみたい。

キリスト教はローマ帝国の国教として発展したが、(b)ゲルマン民族大移動の嵐のなかで西ローマ帝国が滅亡すると、ローマ教会は苦境に陥った。使徒ペテロの後継者を自任するローマ教皇は首位権を主張したが、その勢力は弱かった。(c)ビザンツ(東ローマ)帝国との対立を契機にフランク王国と提携したローマ教皇は、西暦800年に(d)カールの戴冠でビザンツ皇帝への従属関係を断ち切り、独自の歴史的世界としての西ヨーロッパが成立した。しかし、その後ノルマン人や(e)マジャール人の侵入で社会が混乱するなかで、聖職売買や聖職者妻帯が教会に広まった。だが第2次民族移動がおさまった11世紀から、(f)農業技術の進歩で生産力が向上し封建社会が安定していくなかで教会改革運動が推進された。この過程で皇帝と争ったローマ教皇は権威を高め、十字軍を提唱するにいたった。ほぼ200年に及ぶ十字軍時代に西ヨーロッパでは、(g)商業と都市が復活し、(h)都市には大聖堂が建てられ大学が誕生した。だが十字軍の失敗でローマ教皇の権威は失墜したうえ、(i)14世紀に始まる封建社会の危機のなかで、(j)ローマ教皇権は衰退していった。

問1 下線部(a)の教皇の説明として正しいものはどれか。番号で答えよ。

オットー1世にローマ皇帝の冠を授けた。 神聖ローマ皇帝ハインリヒ4世をカノッサで謝罪させた。

クレルモン公会議で十字軍の遠征を提唱した。 カンタベリ大司教選任問題でイギリス王ジョンを破門した。

問2 下線部(b)について。西ローマ帝国を滅ぼしたゲルマン人の傭兵隊長を下から選び番号で答えよ。

アッティラ オドアケル クローヴィス テオドリック

問3 下線部(c)のビザンツ帝国に関する説明として正しいものを一つ選び番号で答えよ。

ゲルマン民族大移動のあとも、都市の経済活動は活発で、貨幣経済は衰えなかった。

ビザンツ帝国でもコンスタンティノープル総主教が皇帝と並ぶ権威を保持していた。

テマ制の導入でコロヌスを支配した大土地所有が広まり、皇帝権力は弱体化していった。

ローマ帝国の伝統を継承するためラテン語を公用語としたので、ギリシア語は普及しなかった。

問4 下線部(d)の説明として誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

イスラム勢力の地中海支配で、ビザンツ皇帝の西ヨーロッパへの影響力は弱まった。

ビザンツ皇帝が聖像(偶像)禁止令を発したことが、東西教会が対立する原因となった。

戴冠されたカール大帝がラヴェンナを寄進したことから、ローマ教皇領が生まれた。

ローマ教会と分かれたビザンツのギリシア正教は、バルカン半島やロシアなどへ広まった。

問5 下線部(e)のマジャール人が東ヨーロッパに建てた国家はどれか。番号で答えよ。

ハンガリー ポーランド ルーマニア ブルガリア

問6 下線部(f)に関連する説明として誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

西ヨーロッパの封建制では、封土を与えられた家臣は主君への絶対的な忠誠を義務づけられた。

カトリックの司教や修道院は、土地や財産の寄進を受けて、封建領主としての世俗的な権力を保持した。

農業生産力を向上させた三圃制農法の普及とともに、農村では共同体的結合が強まった。

村落共同体をひとまとめに支配した封建領主は、不輸不入権をえて、国王の権力もその所領内には及ばなかった。

問7 下線部(g)に関連する説明として誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

はじめ都市は封建領主の支配下にあったが、やがて経済力を基盤に領主から特許状をえて自治権を確立していった。

はじめ大商人が市政を牛耳っていたが、やがて手工業の親方たちも同職ギルドを結成して、市政参加権を獲得した。

「都市の空気は自由にする」という言葉のように、都市に居住して1年と1日たてば農奴身分が消える場合もあった。

ドイツでは、帝国都市を神聖ローマ皇帝が直接に統治したため、都市の自治は発達しなかった。

問8 下線部(h)に関連する説明として正しい文を一つ選び番号で答えよ。

高い尖塔とステンドグラスの窓を持つロマネスク様式の大聖堂が建てられた。

古代ギリシア起源の西洋医学が、十字軍の遠征でイスラム世界に伝えられた。

西欧中世の大学は、教師や学生のギルド的な自治組織であった。

聖職者の養成は修道院が担っていたので、大学で神学は教えられなかった。

問9 下線部(i)に関連する説明として正しいものを一つ選び番号で答えよ。

ペストの大流行で独立自営農民が没落し、イギリスやフランスでは農奴制が復活した。

鉄砲の使用で歩兵が戦闘の中心となったことも、騎士である封建領主が没落する要因となった。

フランス王がイギリスの王位継承権を主張したため、百年戦争が始まった。

百年戦争のあともジャックリーなど貴族の反乱が相次ぎ、フランスの中央集権化は遅れた。

問10 下線部(j)に関する次の文章の波線部で誤っているものを一つ選び番号で答えよ。

フランス王 フィリップ4世は、聖職者への課税をめぐって教皇 ボニファティウス8世と争い、彼を一時捕らえた。さらに教皇庁を南フランスの アナーニに移させ、以後の約70年間「教皇のバビロン捕囚」といわれる事態が生じた。教皇がローマに戻ったのちも、フランス王が対立教皇を立てたので、教会大分裂がおり、教皇の権威はいっそう衰えた。

[3] 次の年表について下の設問に答えよ。

イギリス	フランス	オランダ・プロイセン・オーストリア
	1589 ブルボン朝が始まる	1581 (f) ネーデルラントが独立宣言を 発する
	1598 アンリ 4 世が [B] を出し 宗教的内乱が終わる	
1603 スチュアート朝が始まる	1610 (d) ルイ 13 世が即位する	1618 三十年戦争が始まる
1628 議会が (1) を出す		
1649 (a) 共和政がうちたてられる	1648 (2) が始まる	1648 三十年戦争が終わり [C] 条 約が結ばれる
1651 クロムウェルが [A] を出す		1652 英蘭戦争が始まる
1652 [A] を契機に英蘭戦争が始まる		↑ (3)
1660 王政が復古する	1660 ルイ 14 世の親政が始まる	↓ 1674 英蘭戦争が終わる
1688 (b) 名誉革命が始まる		
	1701 スペイン継承戦争が始まる	
1714 (c) ジョージ 1 世が即位する	1713 (e) ユトレヒト条約が結ばれる	
		1740 (g) マリア=テレジアが即位する
		1756 七年戦争が始まる

問 1 年表中の空欄 [A] ~ [C] に適する語句を答えよ。

問 2 年表中の (1) に適する事項を、次の中から一つ選び番号で答えよ。

権利の章典 人身保護法 審査法 権利の請願

問 3 年表中の (2) に適する事項を、次の中から一つ選び番号で答えよ。

フロンドの乱 ユグノー戦争 ブガチョフの乱 北方戦争

問 4 年表中の (3) の時期の出来事として適するものを、次の中から一つ選び番号で答えよ。

オランダ東インド会社が設立された。 ジャワ島に根拠地バタヴィアが建設された。

ニューアムステルダムがニューヨークと改名された。 モルッカ諸島でアンボイナ事件が起こった。

問 5 下線部 (a) の時に、クロムウェルらによって処刑されたイギリス国王の名前を答えよ。

問 6 下線部 (b) に関して誤りを含むものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

ジェームズ 2 世がフランスに亡命した。 ホイッグ党のウォルポールが責任内閣制を確立した。

新国王としてウィリアム 3 世とメアリ 2 世が即位した。 議会の提出した権利の宣言が新国王に承認された。

問 7 下線部 (c) の国王は外国から迎えられ、「君臨すれども統治せず」という慣例が確立していくことになった。この国王はどこの出身か、次の中から一つ選び番号で答えよ。

ドイツ フランス オランダ スペイン

問 8 下線部 (d) のフランス王に仕え、三十年戦争に介入し新教徒を援助した宰相の名前を答えよ。

問 9 下線部 (e) の内容として正しいものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

スイスとオランダの独立が国際的に承認された。 ジブラルタルがスペインからイギリスに割譲された。

イギリスはミシシッピ川以東の北米を領土とした。 プロイセンのシュレジエン領有が確定した。

問 10 下線部 (f) の頃のネーデルラントに関して、誤りを含むものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

イギリスのエリザベス 1 世は独立運動を援助した。 オラニエ公ウィレムが独立運動の中心であった。

スペインのカルロス 1 世は独立運動を弾圧した。 新教徒が多い北部諸州はユトレヒト同盟を結んでいた。

問 11 下線部 (g) が契機となって起こった出来事として正しいものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

第 1 次ポーランド分割 オーストリア継承戦争 プラッシーの戦い フレンチ=インディアン戦争

[4]フランス革命期以降のヨーロッパに関する次の文章を読み、あとの設問に答えよ。

フランス革命にも自ら参加した画家ダヴィドは、(a)『球戯場の誓い』『マラーの死』『ナポレオン戴冠式』など古典主義の傑作を残したが、革命に続く大変動は自由主義・国民主義の精神を呼び起こし、個人の感情や想像力を重視するロマン主義を開花させた。ロマン派の文芸家は、(b)ウィーン体制の正統主義・保守主義と戦う自由主義・国民主義・民族主義の動きに直接・間接に関わっていった。1830年の七月革命に際しては、フランスの画家(1)が革命に共感して『民衆をひきいる自由の女神』を描き、(c)ロシアの支配下にあったポーランドの作曲家(2)も民族舞曲を取り入れたピアノ曲を多く残している。また(d)1848年の二月革命のあとルイ=ナポレオンが独裁化すると、小説家ユーゴーはフランスを去り、文芸活動を通じて皇帝(e)ナポレオン3世を批判した。一方、ロマン主義の流れは啓蒙主義への反発として哲学にも影響し、弁証法をとなえる(3)によるドイツ観念論の完成を促した。19世紀後半には、産業革命や自然科学の発展にもなって、社会をありのままに描こうとする写実主義・自然主義が広まった。その中心のひとつとなったのがフランスで、写実主義文学の先駆者(f)スタンダールや、パリ=コミュンに参加した画家クールベなどが活躍した。また、(g)フランス革命以降の政治・社会の激動や、ダーウィンの進化論に象徴される自然科学の進歩は、宗教界にまで大きな影響を与えた。

問1 (1) ~ (3) に適する人名をそれぞれ次から一つ選び、番号で答えよ。

- | | | | | |
|-------|-------|--------|-------|------|
| (1) | ルノワール | ロダン | ドラクロワ | ゴッホ |
| (2) | ショパン | モーツァルト | バッハ | ハイドン |
| (3) | フィヒテ | カント | コント | ヘーゲル |

問2 下線部(a)の絵画に関する次の文章のうち、正しいものを1つ選び番号で答えよ。

1789年のパリ民衆によるバスティーユ牢獄襲撃に刺激されて、第三身分の議員が結集し「球戯場の誓い」に至った。マラーやロベスピエールの属したジロンド派内閣は、1792年国王にせまってオーストリアに宣戦させた。マラーの殺された1793年にはルイ16世が処刑され、革命の波及をおそれるヨーロッパ諸国が対仏大同盟を結成した。ナポレオンは民法典の制定や大陸封鎖令の実施による国民の圧倒的支持を利用し、1804年皇位についた。

問3 下線部(b)を象徴したのがオーストリアであるが、その19世紀前半の動きに関する次の文章のうち、正しいものを1つ選び番号で答えよ。

オーストリアはナポレオン軍に大敗し屈辱的なティルジット条約を結んだが、これを機に近代化改革を開始した。ドイツ連邦を構成する35の君主国にはオーストリアも含まれていた。経済学者リストの尽力もあって、オーストリア中心のドイツ関税同盟が実現した。フランクフルト国民議会は、オーストリア皇帝を「統一ドイツ」の皇帝に推したが拒否された。

問4 下線部(c)に関連して、19世紀のロシアについて述べた次の文章のうち正しいものを1つ選び番号で答えよ。

歴代のロシア皇帝はオーストリア支配下のマジャール人の独立運動に終始理解を示した。クリミア戦争に敗北した結果、黒海の中立化が約束され、ロシアの南下政策は一時挫折した。農奴解放令が出されたが農民の自由に制限が残っていたため、デカブリストの乱が起きた。都市の労働者たちが知識人の協力を得て社会主義の実現をめざし、ナロードニキと呼ばれた。

問5 下線部(d)と同年の出来事でないものを次から1つ選び番号で答えよ。

カリフォルニアでの金鉱発見 『共産党宣言』の発表 メッテルニヒの亡命 ベルギーの独立

問6 下線部(e)に関する次の文章のうち、正しいものを1つ選び番号で答えよ。

彼はマッツィーニと密約を結び、イタリア王国の成立までイタリアを援助しオーストリアと戦った。彼は多くの外征を実施したが、中国などアジア方面への進出には積極的ではなかった。彼はアメリカの南北戦争に乗じてメキシコ出兵を実施したが失敗し、国民の信頼を失っていった。彼は普仏(プロイセン-フランス)戦争中に廃位され、ティエールを首班とするパリ=コミュンが戦争を継続した。

問7 下線部(f)は代表作『赤と黒』で復古王政期(1814~30年)のフランス社会を題材としているが、この時期のフランスに関する次の文章のうち誤りを含むものを1つ選び番号で答えよ。

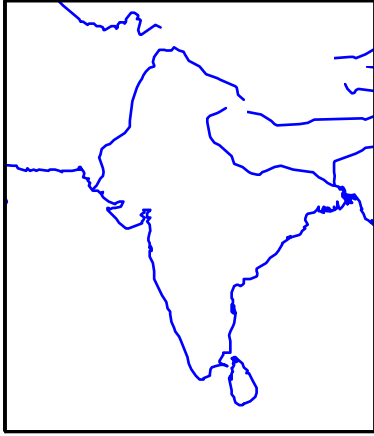
ギリシア独立戦争でオスマン帝国側についた。
国王シャルル10世が反動的な政治を行った。
タレーランが外相としてウィーン会議に出席した。
ウィーン体制の中核である四国同盟に追加で加入した(五国同盟)。

問8 下線部(g)に関連して、キリスト教や教皇の動きを述べた次の文章のうち誤りを含むものを1つ選び番号で答えよ。

ロシア皇帝の提唱でキリスト教の友愛精神に基づく神聖同盟が結成された時、ローマ教皇は参加しなかった。イギリスでは審査法の廃止とカトリック教徒解放法の制定によって、非国教徒も公職につけるようになった。イタリアが普仏戦争に乗じて教皇領を占領したため、イタリア政府とローマ教皇の対立が長く続くことになった。ドイツのビスマルクは国内のカトリック勢力に対抗するため、社会主義勢力と妥協した。

[5]次の(地図1)～(地図4)についての設問に答えよ。

(地図1)



問1 (地図1)中の太線は、紀元前3世紀にインドのほぼ全域を統一した王朝の領域を示している。王朝名を次の中から選び、番号で答えよ。

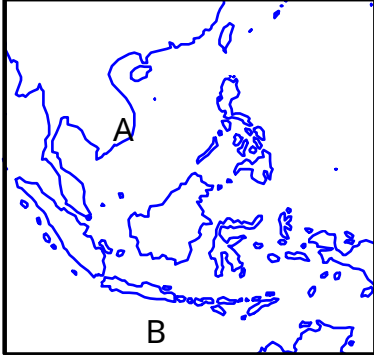
クシャーナ朝 グプタ朝 サータヴァーハナ朝 マウリヤ朝

問2 問1の王朝の都であるパータリプトラの場所を地図中の～より選び、番号で答えよ。

問3 問1の王朝についての記述として正しい文を次の中から一つ選び、番号で答えよ。

- この王朝は、東西交通路をおさえて、交易の利により繁栄した。
- この王朝の時代、王の施政方針を刻した磨崖碑・石柱碑が各地に造られた。
- この王朝の時代、シヴァ神・ヴィシュヌ神に対する信仰が高まった。
- この王朝の時代、ドラヴィダ様式の建築物が盛んに造られた。

(地図2)



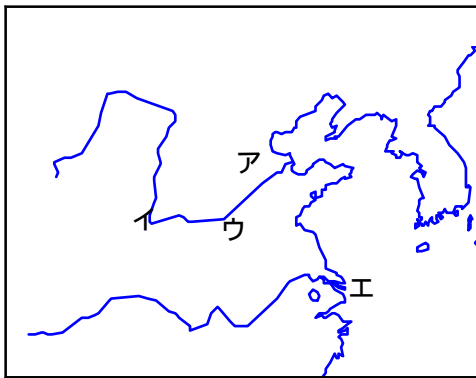
問4 2世紀から15世紀にかけて(地図2)のAの地域にあった国を次から選び、番号で答えよ。この国は、はじめ中国文化の影響を受けていたが、やがてインド文化を受容していった。

カンボジア(真臘) パガン朝 チャンパー(林邑、占城) シュリーヴィジャヤ

問5 (地図2)のBは8世紀から9世紀にかけて建設された仏教遺跡の場所を示している。この仏教遺跡の名称を次から選び、番号で答えよ。

ポロブドゥール アンコール=ワット アンコール=トム サールナート

(地図3)



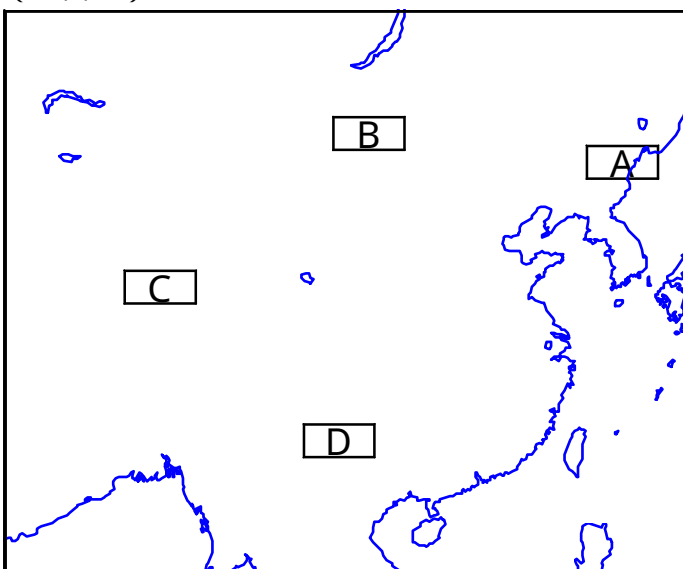
問6 次のA～Cの各文は、中国の王朝について述べたものである。何という王朝について述べたものが、王朝名を<語群>より選び、番号で答えよ。そして、それぞれの王朝の都の場所を(地図3)のA～Eより選び、記号で答えよ。

Aの王朝については、前半の都の場所を答えよ。

- A. この王朝は均田制という土地制度を初めて実施した。
- B. この王朝は貨幣を半両銭に統一した。
- C. この王朝は九品中正法(九品官人法)という官吏登用制度を初めて実施した。

<語群> 秦 前漢 後漢 魏 呉 北魏 東晋 隋 唐

(地図4)



問7 (地図4)中の太線は8世紀後半の唐の領域を示している。唐は周辺諸国との間に冊封関係を結んだ。地図中のA～Dはこの時代の周辺諸国を示している。

次の文を参考にして、A～Dの国の名を<語群>より選び、番号で答えよ。

- Aは、高句麗の滅亡後、その遺民と靺鞨族が建国した国である。唐の文物・制度をとり入れ、日本とも通交した。
- Bは、トルコ系民族がモンゴル高原に建てた国である。安史の乱に際しては、唐朝を援助した。
- Cは、7世紀はじめにソンツェン=ガンポによって建国された。ラサを都とし、唐ともしばしば抗争した。
- Dは、チベット=ビルマ系のロロ人によって建国された。唐から漢字・儒教・律令制度を取り入れた。

<語群> 突厥 新羅 渤海 ウイグル(回紇) 契丹 吐谷渾 吐蕃 南詔

[6] 明清時代に関する次の文章を読み、[A] ~ [E] に適する語句を記入せよ。また、文章中の下線部には(1) ~ (5)のそれぞれにつき1箇所ずつ誤りがあるので、誤っている語句を(a) ~ (c)の記号で示し、正しい語句に訂正せよ。

(1) 紅巾軍の指導者であった(a) 朱元璋は1368年に明を建国し、元朝の勢力を追い払って中国を統一した。彼は皇帝権力の強化につとめ、従来政治の最高機関であった(b) 軍機処を廃止し、宰相の制をやめ、六部を皇帝に直属させて、親政の体制をかためた。また、民衆を軍戸・民戸などに区分し、軍戸で衛所制を編成し、兵農一致の軍制を確立した。他方、民戸で村落行政組織として(c) 里甲制を実施し、地主層を中心に租税の徴収や治安維持にあたらせた。そのために、魚鱗図冊という土地台帳や、[A] という戸籍簿兼租税台帳を作らせた。

(2) 建文帝から帝位を奪った(a) 万曆帝の時代に明は全盛期を迎えた。彼は天子の補佐役として(b) 内閣大学士を置いて政務をとらせ、また、都を北京に移して北方に備えた。彼は積極的な対外政策をとり、モンゴル高原に親征してタタール部やオイラート部を制圧したほか、朝鮮を服属させ、ヴェトナム北部を併合した。帝は宦官 [B] に命じて大規模な南海遠征をおこなわせた。[B] は大船隊を率いて東南アジアからインド沿岸にいたり、一部はペルシア湾からアフリカ東海岸まで達した。その結果、南海諸国の対明朝貢があいついだ。明では建国以来(c) 朱子学を官学としていたが、帝は「四書大全」などの経典の国定注釈書の編纂事業をおこない、その結果、思想・学説は固定化した。

(3) 17世紀の初め、ヌルハチは女真族を統一し、国号を金(後金)と定めた。彼は [C] とよばれる軍制を創始したが、これは軍事上の組織であると同時に、社会・行政組織の基礎でもあった。清が中国の統一を完成したのは康熙帝の時代である。康熙帝は、(a) 三藩の乱を平定して中国支配を確立し、明の遺臣鄭氏一族を滅ぼして(b) 台湾を領土に加えた。また、アムール川流域に進出したロシアに対し、康熙帝は武力を背景に(c) キヤフタ条約を結び、両国の国境線を画定した。

(4) 16世紀ごろから長江下流域では、農民の副業として綿織物・絹織物などの手工業がさかんになり、その原料となる綿花や桑の栽培が普及した。その結果、明末以降は(a) 湖広地方が米穀生産の中心地となった。また、茶の栽培や陶磁器の生産もさかんであったが、江西省の [D] は最大の陶磁器産地としてますます栄えた。明末のこのような変化は、国内の商品経済の拡大や、16世紀後半以降の外国貿易の発展などによって生じた。ヨーロッパ商人は絹・茶・陶磁器を手に入れるために大量の銀を支払ったので、中国では紙幣や銅銭にかわって、銀が主要な通貨となった。16世紀後半、明では財政を建て直すため、地税と徭役をまとめて銀納させる(b) 両税法を全国的に実施したが、その後、清の雍正年間に(c) 地丁銀制が広くおこなわれるようになり、税制が簡素化された。

(5) 明末から清にかけてキリスト教の宣教師が渡来し、布教のかたわらヨーロッパの学術を伝えた。16世紀末に中国に来たイタリア人 [E] は、徐光啓ら高官を改宗させるとともに、エウクレイデスの「幾何原本」を漢訳したほか、中国最初の世界地図である(a) 『坤輿万国全図』を作った。清朝では、アダム=シャルルやフェルビーストが暦の改訂や大砲鑄造に活躍し、カスティリオーネはヨーロッパの画法を紹介するとともに(b) 円明園の設計に参加した。その後、布教方法をめぐって(c) 「文字の獄」がおこり、雍正帝のときにはキリスト教の布教は全面的に禁止されたが、一部の宣教師は中国にとどまり、学問技術をもって宮廷に仕えた。

[7]次のイスラム世界に関する設問に答えよ。

問1 イスラム教に関する正しい文を次の中から一つ選び番号で答えよ。

イスラム教はメッカに生まれたムハンマドが6世紀におこした宗教である。

イスラム教はアッラーに絶対的に服従する多神教であり、ユダヤ教やキリスト教の影響を受けている。

イスラム教の経典は『コーラン』で、神がムハンマドに啓示した言葉がアラビア語で示されている。

メディナのカーバ神殿への巡礼は、礼拝や断食と並びムスリムの義務の一つとされている。

問2 ムハンマドの死後の正統カリフ時代に関する文の中から誤りを含む文を一つ選び番号で答えよ。

この時代カリフの地位はムハンマドの子孫によって世襲された。

この時代にアラブ人はササン朝ペルシアを二ハーヴァンドの戦いで破り、その後これを滅ぼした。

第4代カリフのアリーが暗殺されてこの時代は終わった。

この時代征服された諸民族は、イスラム教に改宗してもジズヤとハラージュの支払いを義務づけられた。

問3 次の文章の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを一つ選び番号で答えよ。

正統カリフ時代の後、シリア総督のムアーウィヤが(1)を都にウマイヤ朝を開いた。ウマイヤ朝は征服活動をさらにすすめ、東は中央アジアから西は(2)まで領土を拡大した。この王朝のもと被征服民でイスラム教に改宗する者も増えたが、アラブ人のような特権を得ることができず不満をつのらせた。こうした人々の不満を背景として、第4代カリフのアリーの子孫だけがイスラム世界の最高指導者になれるとする(3)が形成された。

1 - ダマスカス 2 - エジプト 3 - スナナ派 1 - ダマスカス 2 - イベリア半島 3 - シーア派

1 - イェルサレム 2 - エジプト 3 - シーア派 1 - イェルサレム 2 - イベリア半島 3 - スナナ派

問4 アッバース朝に関して誤りを含む文を次の中から一つ選び番号で答えよ。

アッバース朝はウマイヤ朝を倒して成立した王朝で、新都バグダードを建設した。

アッバース朝は第5代カリフのハールーン=アッラシードの時代に最盛期をむかえた。

アッバース朝ではアラブ人の徴税面の特権がなくなり、ムスリムの平等化がすすんだ。

アッバース朝は13世紀に滅亡するまでウマイヤ朝から受け継いだ広大な領土を維持した。

問5 次の短文が述べているイスラム王朝とその都が正しく組み合わせられているものを一つ選び番号で答えよ。

8世紀半ばにイベリア半島に建国されたこの王朝は、10世紀に最盛期をむかえた。都は西方イスラム世界の政治、経済、文化の中心であった。

後ウマイヤ朝 - グラナダ ナスル朝 - グラナダ 後ウマイヤ朝 - コルドバ ナスル朝 - コルドバ

問6 次のイスラム王朝に関する文の中から誤りを含む文を一つ選び番号で答えよ。

10世紀に北アフリカに成立したシーア派のファーティマ朝は、エジプトに都カイロを建設した。

イラン系シーア派のブワイフ朝は、10世紀半ばにバグダードを占領してアッバース朝から実権を奪った。

11世紀半ばトルコ人を組織したセルジューク朝は、アッバース朝のカリフからスルタンの称号を得た。

ファーティマ朝の傭兵隊長であったサラディンはエジプトにマムルーク朝をたてた。

問7 13世紀はじめにインドに成立した最初のイスラム王朝は何か。次の中から一つ選び番号で答えよ。

ガズナ朝 奴隷王朝 ゴール朝 ムガル朝

問8 オスマン朝に関する文の中で誤りを含む文を次の中から一つ選び番号で答えよ。

オスマン朝は15世紀はじめにアンカラの戦いでティムールの軍に勝利した。

オスマン朝は15世紀半ばにビザンツ帝国を滅ぼして、コンスタンティノーブルに都を遷した。

オスマン朝のセリム1世はマムルーク朝を滅ぼした。

オスマン朝はスレイマン1世の時代に最盛期を迎え、ハンガリーを属国としウィーンを包囲した。

問9 イスラム文化に関する事項について誤りを含むものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

イブン=バトゥータは『三大陸周遊記』を著した。 ウマル=ハイヤームはペルシア語の詩を書いた。

アラベスクは装飾用の模様である。

イブン=ハルドゥーンは哲学と医学の著作で知られる。

問10 イスラム教はサハラ砂漠以南のアフリカや東南アジアにも伝わりイスラム王国を成立させたが次の中からイスラム王国ではない国を一つ選び番号で答えよ。

ガーナ王国 マリ王国 マラッカ王国 ソンガイ王国

[8]19世紀後半の世界に関して、(1) ~ (4)の文章を読み、設問に答えなさい。

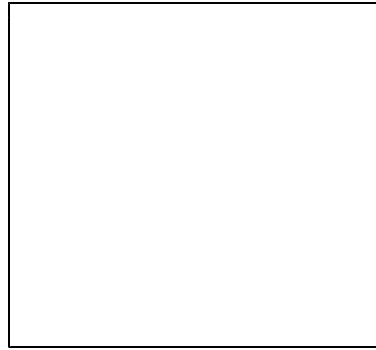
(1)1851 ~ 64年、中国では太平天国の運動が起き、さらに55 ~ 60年は清朝はイギリス・フランスとアロー戦争を戦っている。
問 1 この混乱した時代に関する次の説明文の中で、正しいものを二つ選び番号で答えよ。

図 A は、長髪賊とも呼ばれた太平軍の旗である。

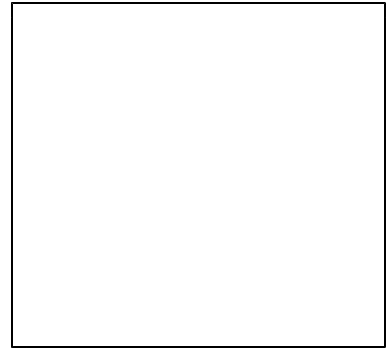
図 B は、太平天国が広く実施した土地制度に関する出版物である。

太平天国を平定するために、曾国藩が組織した郷勇が湘軍である。

アロー戦争後、北京に清朝最初的外交事務官庁である理藩院が設立された。



(図 A)



(図 B)

アロー戦争後、アメリカ人のスタンリーが組織した常勝軍は、太平軍鎮圧に大きな役割を果たした。

常勝軍の指揮を執っていたゴードンは、後にスーダンのマフディーの乱の鎮圧にむかい、そこで戦死した。

太平天国が平定されたのち、康有為・梁啓超らが中心となった洋務運動が、同治帝のもとで推進された。

(2)19世紀後半から20世紀初頭のロシアの対外政策を大きく二つの方向に整理すれば、(a)東方問題(そしてバルカン問題)と関連した南下策と、シベリア開拓による(b)東方進出となる。しかし、ツァーリを中心とする専制政治と工業化の遅れという内政問題が大きな足かせとなり、矛盾を抱えたまま、ロシアは第一次世界大戦をむかえることになった。

問 2 下線部 (a)に関する次の文の中で正しいものを一つ選び番号で答えよ。

クリミア戦争の敗北後、ロシア皇帝アレクサンドル 2 世は、奴隷解放宣言をおこなった。

オスマン帝国のアブデュル=メジト 1 世は、露土戦争の開戦を口実にミドハト憲法を停止した。

露土戦争後のサン=ステファノ条約で、イギリスはオスマン帝国よりキプロス島を獲得した。

1913年の第二次バルカン戦争の結果、ブルガリアはセルビアとの対立を深め、ドイツ・オーストリアに接近した。

問 3 下線部 (b)に関して 次の 4 つの事項を年代順に並べた場合、3 番目にくるのはどれか、番号で答えよ。

露清北京条約 アラスカの売却 アイグン条約 樺太 - 千島交換条約

(3) 大統領 [A] の時代、米西戦争で勝利をおさめたアメリカは、(a)フィリピンなどを獲得し、アジアへの本格的な進出を始めていく。中国に関する門戸開放宣言もその一環であった。一方、中国では義和団の武装蜂起に乗じて、1900年に清朝政府が列強諸国に宣戦布告するという事態が生じた。これに対して地理的に近い日本と極東進出をねらうロシアが主力となった(b)8 개국連合軍の共同出兵がおこなわれ、敗北した中国の半植民地化はますます進むことになった。

問 4 [A] にあてはまる人名を記せ。

問 5 下線部 (a)に関して フィリピン独立運動で活躍した人物は誰か、次の中から一名を選び番号で答えよ。

ホセ=リサル アフガーニー ムハンマド=アフマド ファン=ボイ=チャウ

問 6 下線部 (b)に関して この時、イギリスは大軍を派兵することが困難な状況にあった。その理由を記せ。

(4)図 C は、イギリスのアフリカ縦断政策に対する風刺画で、[B] 首相のセシル=ローズが描かれている。彼は電線とライフルをたずさえ、左足で(a)エジプトを、右足で [B] を踏みつけている。一方、(b)フランスも植民地拡大をめざし、アフリカでは横断政策をすすめた。一時、両国の対立は深刻になったが、やがて協調路線に転じた。

問 7 [B] にあてはまる語句を記せ。

問 8 下線部 (a)に関して 1860年代後半よりイギリスでは、アメリカ綿花にかわり、エジプト綿花の需要が高まった。その原因となったアメリカでの出来事を記せ。

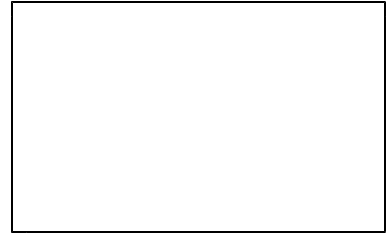
問 9 下線部 (b)に関して 次の説明文の中で正しいものを一つ選び番号で答えよ。 (図 C)

フランスのアフリカ侵略の端緒となったアルジェリア出兵は、1830年の七月革命の直前に実施された。

1884 ~ 85年の清仏戦争後のサイゴン条約で、フランスはインドシナ連邦を成立させた。

1880年代後半に紅海南端のファショダに港を築いたことから、イギリスとの関係は急速に悪化した。

モロッコ事件でドイツと対立したフランスをイギリスが支援したことが、英仏協商締結の直接の原因となった。



[9] 第一次世界大戦と第二次世界大戦についての次の文章の空欄に適当な人名を書き、さらに設問に答えよ。

1914年に始まった(a)第一次世界大戦では戦車や毒ガスなどの新兵器が使用され被害が拡大する一方、戦争の長期化によって(b)参戦各国は総力戦体制をとって植民地を巻き込んだため世界各地に戦争が拡大した。戦後のパリ講和会議はアメリカ大統領[A]が提唱した「十四カ条の原則」にもとづいてすすめられたが、イギリス・フランスなどの利害が優先し、民族自決はヨーロッパに限定されたため、(c)アジアやアフリカでは民族運動が高揚した。イギリスの植民地だったインドでは[B]の非暴力・不服従運動がひろがりをみせ、また敗戦で国家の危機に直面したトルコでは[C]が近代的な改革を推進した。

1929年に始まる世界恐慌はヴェルサイユ体制下で安定していた世界情勢を混乱に陥れた。(d)各国はそれぞれ独自の対応をとり、その中でドイツ・イタリア・日本の(e)ファシズム諸国の侵略が露骨になった。1939年に始まった(f)第二次世界大戦では当初イギリス・フランスなどとソ連の不一致があったが、やがて(g)連合国は戦後の構想を示して戦争の目的を明らかにして勝利を導いた。

問1 下線部(a)について第一次世界大戦のきっかけとなった事件を一つ選んで番号で答えよ。

ドイツのキール軍港で水兵が蜂起した。

ボスニアのサラエヴォでオーストリアの帝位継承者夫妻が暗殺された。

ロシアのペテルブルクで請願行動を行った民衆に対し、近衛兵が発砲し多数の死傷者が出た。

中国東北部で日本の関東軍が南満州鉄道を爆破した。

問2 下線部(b)に関して各国の参戦について述べた次の各文のうち誤りを含むものを一つ選んで番号で答えよ。

日本は中国のドイツ利権の確保をねらって日英同盟を口実に参戦した。

イタリアは「未回収のイタリア」の領有を約束されて、三国同盟を破棄して連合国側に立って参戦した。

ロシアは革命後ドイツと単独講和を結んで戦線から離脱した。

アメリカは物資の輸出を通して連合国に接近していたが、最後まで参戦しなかった。

問3 下線部(c)に関して中国の状況を述べた次の各文のうち誤りを含むものを一つ選んで番号で答えよ。

大戦によって諸外国の資本主義勢力が後退したが、民族資本は成長せず混乱が続いた。

パリ講和会議で中国の要求が退けられたため、五・四運動とよばれる反帝国・反封建主義の大衆運動がおこった。

中国国民党を結成していた孫文は中国共産党と連携して、反軍閥・反帝国主義の運動をすすめるようとした。

北伐をすすめていた 介石はその途上でクーデターをおこして共産党を排除したが、やがて北伐を完成した。

問4 下線部(d)に関して世界恐慌後の各国の状況を述べた次の各文のうち誤りを含むものを一つ選んで番号で答えよ。

アメリカではローズヴェルト大統領が農業調整法や全国産業復興法などのニューディール政策を実施した。

イギリスではマクドナルド首相がオタワ連邦会議をひらき、各自治領との関係を強めてブロック経済政策をすすめた。

恐慌の影響が比較的遅かったフランスでは政局が混乱したが、社会党のブルムを首班とする人民戦線内閣が成立した。

恐慌の影響で生産力が低下したソ連ではスターリンが第1次五カ年計画に着手して工業化を推進した。

問5 下線部(e)に関して述べた次の各文のうち誤りを含むものを一つ選んで番号で答えよ。

日本は中国東北地方の主要地域を占領して「満州国」を成立させた。

イタリアは地中海の覇権とアフリカへの植民地拡大をめざしてエジプトを併合した。

ドイツはオーストリアを併合した後、チェコスロバキアに対してズデーテン地方の割譲を要求した。

ドイツはポーランドに対してダンチヒの返還と東プロイセンへの陸上交通路を要求した。

問6 下線部(f)に関して各地の戦況について述べた次の各文のうち正しいものを一つ選んで番号で答えよ。

西ヨーロッパではドイツがデンマーク・ノルウェー・オランダ・ベルギーなどに侵入しフランスの全土を占領した。

東ヨーロッパではソ連がポーランドを分割した後、スウェーデンに宣戦しさらにバルト3国を併合した。

アジアでは中国大陸に長い戦線をかかえた日本が、戦局の打開をはかってフランス領インドシナに進駐した。

太平洋地域ではハワイ真珠湾の奇襲に成功した日本が最後まで優勢を保った。

問7 下線部(g)に関して大戦中の会談について述べた次の各文のうち誤りを含むものを一つ選んで番号で答えよ。

1941年、アメリカ・イギリスは大西洋憲章を発表して戦後の構想を示した。

1943年、アメリカ・イギリス・ソ連のテヘラン会談で連合国の北フランス上陸作戦などが協議された。

1945年、アメリカ・イギリス・ソ連はヤルタ協定を結んでドイツの戦後処理やソ連の対日参戦を決めた。

1945年、アメリカ・イギリス・中国はカイロ宣言を発表して日本に降伏を求めた。

[10]下の地図、写真を参照し、近代以前の東アジアおよびヨーロッパに関する設問に答えよ。

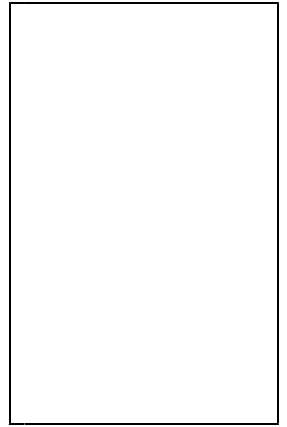
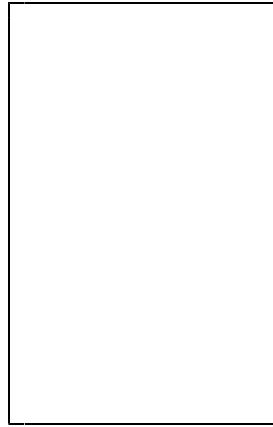
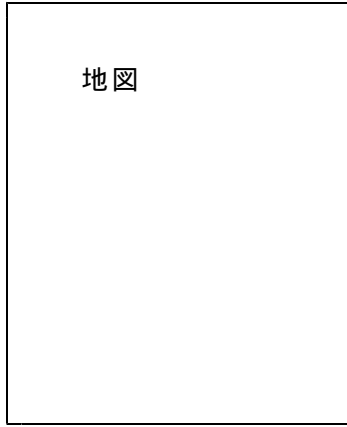
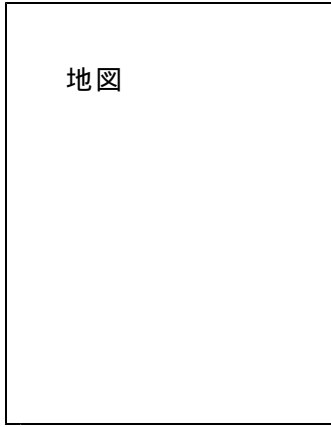


写真 A

写真 B

写真 C

問1 写真Aは、地図中アで発見された、漢字のもとになったとされている文字である。この文字で書かれている主な内容として、最も適当なものを一つ選び番号で答えよ。

税制 法律 占いの記録 訴訟の判決

問2 秦末から前漢の頃にかけて、地図中イの地域を支配し、中国へさかんに進入した民族を下から選び番号で答えよ。

突厥 鮮卑 契丹 匈奴

問3 写真Bは、地図中ウに5世紀後半に造営された石窟の一つである。これを造営した王朝名を下から選び番号で答えよ。

西晋 東晋 北魏 蜀

問4 地図中エの大運河を建設した王朝では、新しい官吏任用制度が始められた。その制度について述べた文として最も適当なものを下から一つ選び番号で答えよ。

学科試験を行い、能力に応じて官吏採用者を決定する。 人格の立派な人物を地方長官が推薦して官吏とする。

皇帝の一族や功臣を官吏として採用する。 中央から任命された役人による人物評価に基づいて官吏を採用する。

問5 7世紀に地図中オのルートをとってインドへ往復し、『南海寄帰内法伝』を著した人物を下から選び番号で答えよ。

寇謙之 法顕 玄奘 義浄

問6 古代ギリシアでは、前6世紀頃には写真Cのような兵士たちが軍隊の主力であった。この兵士たちについて述べた文として、最も適当なものを一つ選び番号で答えよ。

貴族中心に構成され、政治的権利も独占していた。 平民中心に構成され、自費で武具をそなえていた。

奴隷中心に構成され、反乱を起こすことも多かった。 傭兵中心に構成され、戦意に乏しかった。

問7 地図中カは、前3～前2世紀にかけてローマと戦った都市である。この都市名を下から選び番号で答えよ。

マッシリア アレクサンドリア カルタゴ シラクサ

問8 地図中キの矢印は4世紀後半にアジア方面からヨーロッパに侵入し、ゲルマン民族の大移動の原因となった民族の移動ルートである。何という民族か、下から選び番号で答えよ。

ケルト族 フン族 フランク族 スラヴ族

問9 地図中クは、4世紀から15世紀にかけて、アジア・ヨーロッパにまたがる領土を支配した国の首都である。この国の6世紀の皇帝で、イタリアや北アフリカを征服し、最盛期を築いた人物を下から選び番号で答えよ。

ユスティニアヌス コンスタンティヌス ディオクレティアヌス オクタヴィアヌス

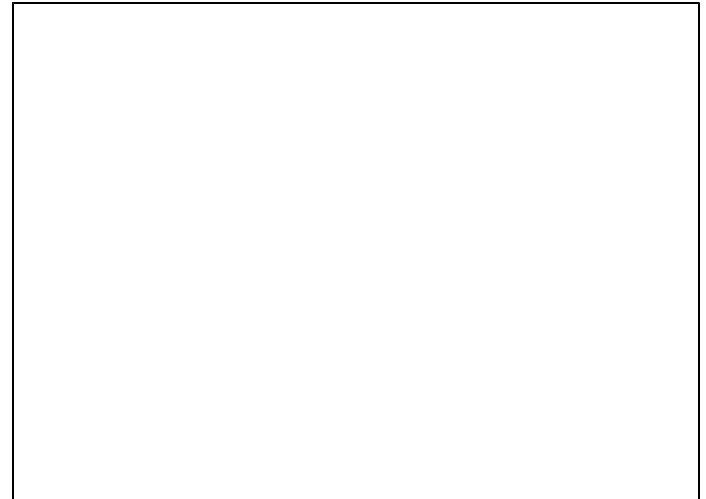
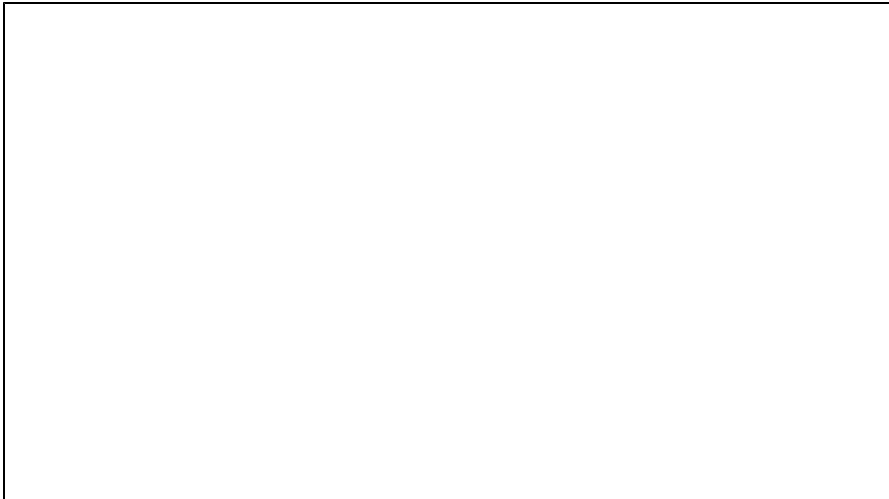
問10 地図中ケは、東方貿易で栄え、また第4回十字軍を主導した都市である。この都市名を下から選び番号で答えよ。

フィレンツェ ジェノヴァ ピサ ヴェネツィア

[11] 13世紀後半の世界の地図を見て、問1～5の設問に、16世紀の世界の貿易関係図を見て、問6～10の設問に答えよ。

13世紀後半の世界

16世紀の世界の貿易関係図



問1 モンゴル帝国は、かつて(あ)～(お)を含むアジアからヨーロッパにまたがる広大な領域を支配していた。モンゴル帝国が、この広大な領土を維持するために整備した交通制度を何というか、答えよ。

問2 モンゴル軍が、1241年にドイツ・ポーランド連合軍を破ったワールシュタット(リーグニッツ)の戦いは、地図の～のどの場所か、正しいものを一つ選び、番号で答えよ。

問3 モンゴル帝国分裂後に成立した(あ)～(お)の国の内、フラグによって建国され、アッパース朝を滅ぼした国はどれか。国名を次の中から、また位置を地図の(あ)～(お)から一つずつ選び、それぞれ番号と記号で答えよ。

元 イル=ハン国 オゴタイ=ハン国 キプチャク=ハン国 チャガタイ=ハン国

問4 この時代、ヨーロッパの(か)の地域は東方貿易によって繁栄した。(か)の地域の出身で、(あ)の宮廷に仕え、のちに『世界の記述』(『東方見聞録』)を著した人物を答えよ。

問5 この時代、ヨーロッパ内部で遠隔地商業が目覚ましく展開した。その内、地図の(き)の地域で結成された都市同盟を何というか。同盟の名称を答えよ。

問6 東西交流により、中国からイスラム世界を経由してヨーロッパへ伝わった技術の内、この時代に該当しないものを次の中から一つ選び、番号で答えよ。

羅針盤(磁針) 製紙法 活字印刷術 火薬(火砲)

問7 図中のアジアの内、北虜南倭などに悩まされてこの時期から国力が低下してきた中国の王朝名を答えよ。

問8 図中の(く)は、当時アジアからヨーロッパへもたらされた産物を示している。この時代には主流となっていなかったものを次の中から一つ選び、番号で答えよ。

香辛料 絹 陶磁器 茶

問9 図中のアメリカ大陸産の(け)の流入は、ヨーロッパでは価格革命を引き起こし、さらに中国社会にも大きな変化をもたらした。(け)に適する鉱物資源名を一つ答えよ。

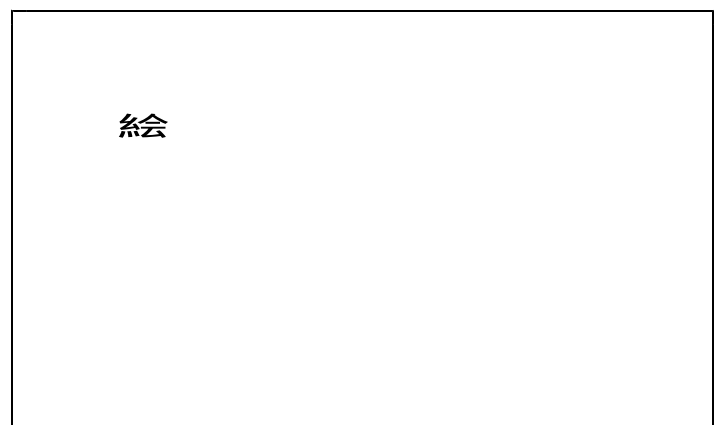
問10 右の絵は、図中のアメリカ大陸の様子を描いたものである。

以下の解説文の中の空欄(こ)に適する語句を次の中から一つ選び、番号で答えよ。

右の絵は(こ)人の支配に対して抵抗した先住民の首長が(こ)人によって火刑に処せられる光景である。火刑を宣告されてキリスト教への改宗をすすめられた先住民の首長は、天国にもキリスト教徒がいると聞いて改宗を拒否したという。

オランダ スペイン イギリス フランス

問11 この図の時代(16世紀)、ヨーロッパ各国は、アジア各地に貿易上の拠点築いた。その内、1999年12月31日に中国へ返還されたマカオなどを拠点とし、中継貿易で繁栄していた国名を答えよ。



[12]次の先生と生徒の会話を読んで以下の問に答えよ。

生徒：先生、世界史の教科書には過去のことを事実として記述してありますがどうしてそんな昔のことがわかるんですか。

先生：それは、文字のおかげだね。文字で記録が残ることによって、次の世代への情報量は飛躍的に増えた。しかも、(a)記録のための道具の改良や、(b)印刷技術の発達により、情報に広がりができた。それらの記録のなかから、過去の出来事を研究するのが歴史学だ。世界のなかには、(c)中国のように記録が多い国もあれば、(d)インドのように記録があまり残ってなくて歴史事実を探りにくい国もあるけれども。

生徒：でも、中国最初の文字は(1)でしょう。今の(e)漢字とかなり違うから、簡単には読めないと思いますが。それに、文字を持たなかった文明もあるんじゃないですか。

先生：もちろん解読は簡単じゃないし、まだ未解読の文字もある。だけど、エジプトの象形文字が18世紀末の(2)の発見によって解読されたし、(f)文字を持たなかった文明も遺跡などの発掘によっていろんなことがわかってきた。これからも新しい発見があり、世界史の教科書が書き換えられることもあると思うよ。

問1 (1)に入る語を次のなかから一つ選び番号で答えよ。

楔形文字 線文字A 甲骨文字 パスパ文字

問2 (2)に入る語を次のなかから一つ選び番号で答えよ。

死者の書 ハンムラビ法典 ベヒストゥーン碑文 ロゼッタ=ストーン

問3 下線部(a)の記録のための道具に関して述べた次の文章のなかから、誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

中国の春秋戦国時代には、文字を記す材料は木簡・竹簡が使用された。
後漢の蔡倫が改良した製紙法は赤壁の戦いを機にイスラム世界に伝わった。
古代エジプトではパピルス紙が用いられ、英語のpaperの語源となった。
古代ギリシャのオストラシズムは、その名の通り投票用紙に陶器の破片が使われた。

問4 下線部(b)に関する次の文章のなかから誤りを含むものを一つ選び記号で答えよ。

木版印刷術は平安時代の日本で発明された。
世界最古の金属活字印刷は高麗時代の朝鮮でおこなわれたと言われる。
ドイツ人のグーテンベルクが15世紀に発明した活版印刷術は宗教改革に大きな役割を果たした。
20世紀の後半には、活字印刷は写真製版に取って代わられるようになった。

問5 下線部(c)にあるように中国には歴史書が豊富だが から のうちもっとも新しい時代に書かれたものを選んで番号で答えよ。

史記 三国志 資治通鑑 隋書

問6 下線部(d)に関して インドでは歴史書は発展しなかったが『ラーマヤナ』『マハーバーラタ』などの叙事詩ができた。これらはどのヴァルナ(種姓)の人々の活躍を題材にしたものか。次のなかから一つ選び番号で答えよ。

バラモン クシャトリア シュードラ ヴァイシャ

問7 下線部(d)にあるように、インドでは記録が少なかったため、インドを訪れた中国僧の記録が貴重な資料となっている。そのうち、東晋時代の僧があらわしたものを次のなかから一つ選び番号で答えよ。

大唐西域記 仏国記 五経正義 高麗版大蔵経

問8 下線部(e)の漢字は春秋戦国時代は地域によって異なっていたが紀元前3世紀後半にある人物が書体を統一した。それは誰か。次のなかから一つ選び番号で答えよ。

秦の始皇帝 漢の高祖 漢の武帝 後漢の光武帝

問9 下線部(e)の漢字は周辺文化に大きな影響を与えたが、 ~ のうち漢字をもとに作られたのではない文字はどれか。

ひらがな 女真文字 チュノム(字喃) ハングル

問10 下線部(f)に関し、正しい文章を一つ選び、番号で答えよ。

インダス文明では文字は使用されず、その内容は不明な点が多い。
中国周辺の遊牧民族である突厥やウイグルは文字を持たなかったため漢字を用いていた。
インカ文明には縄を用いて数量などを示す方法がありキープと呼ばれたが、文字は使用されなかった。
古代ギリシアではフェニキア人が改良したアルファベットが伝わるまで文字を持たなかった。